

令和4年度 司学館高等学校 教育課程表(1年次新入学生徒)

教科	科目名		単位数	標準履修モデル						面接指導回数						添削指導回数						
				1年次		2年次		3年次		1年次		2年次		3年次		1年次		2年次		3年次		
				前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	
国語	学	「現代の国語」2単位 および 「言語文化」2単位 必修	国語演習	4	2	(2)					2					6						
		● 現代の国語		2		2					2						6					
		● 言語文化		2		2					2							6				
地理 歴史	学	「地理総合」2単位 および 「歴史総合」2単位 必修	● 歴史総合	2		2					2					6						
			● 地理総合	2		2						2						6				
			日本史探求	2				2					2							6		
	学		日本の文化を学ぶ	△ 2				2	2				2	2					6	6		
公民	学	「公民」2単位 を必修	● 公共	2	2						2					6						
			政治・経済	2			2					2						6				
			倫理	△ 2				2	2				2	2						6	6	
			学	新聞を読もう	△ 2				2	2				2	2					6	6	
	学		現代の課題	2				2					2						6			
数学	学	「数学Ⅰ」 4単位 必修	数学演習	4	2	(2)					3					6						
			● 数学Ⅰ	4			2					2					6					
			数学A	2				2						2						6		
理科	学	「科学と人間 生活」2単位 「生物基礎」 「地学基礎」のうち いずれかを 2単位必修	● 科学と人間生活	2	1					4					3							
			○ 地学基礎	2			1				4						3					
			○ 生物基礎	2				1					4						3			
保健 体育	学	「保健」2単位 および 「体育A・B・ C・D・E・F・G」 のうち 計7～8単位 必修ただし、 B/F、C/Gは いずれか一つを 選択	● 保健A(B)	2	2			(1)			2			2		6			3			
			○ 体育A	3	2						10					2						
			○ 体育B	2			1					5					1					
			○ 体育C	2				1					5							1		
			○ 体育D	2			2			1				5							1	
			○ 体育E	2			2						8									
			○ 体育F	2			2						8									
			○ 体育G	2			2							8							2	
芸術	学	「音楽Ⅰ」2単位 または「書道Ⅰ」 2単位を必修	○ 音楽Ⅰ	2	2					8						6						
			○ 音楽Ⅱ	2			2					8						6				
			○ 書道Ⅰ	2				2						8						6		
英語	学	「英語コミュニケー ションⅠ」 3単位必修	英語演習	3	1	(1)				4					3							
			● 英語コミュニケーションⅠ	3			2					8					6					
家庭	学	「家庭基礎」 2単位必修	● 家庭基礎	2			1					3				3						
				2			1					3					3					
情報	学	「情報Ⅰ」 2単位必修	● 情報Ⅰ	2		2					6					6						
			情報リテラシー	2				2						6						6		
総合的な 探求の 時間	学	3～12単位を 必修・修得	司学館講座		1	1		2	1	1	1	3	3	6	3	3	3	3	6	3	3	3
			ライフデザインA	1			1						4					4				
			ライフデザインB	1			1						4						4			
			ライフデザインC	1				1					4						4			
			日本の美を探究する	2				1					2						4			
			スポーツ観戦	1				1						5						2		
郷土学習 (学校設定教科)	学		近江の偉人	△ 2					2	2					2	2				6	6	
			琵琶湖と環境	△ 2					2	2					2	2					6	6
			東近江大飢	△ 2			2	2					2	2					6	6		

- 1) 高等学校学習指導要領に定める、必修教科・科目および総合的な探求の時間をふくめて、74単位以上を卒業までに履修・修得しなければならない。
- 2) 総合的な探求の時間は、卒業までに3～12単位を履修・修得しなければならない。
- 3) 他の高等学校において修得済の、各教科・科目の単位数は、卒業のために修得した単位数に加えることを認める。
- 4) 高等学校卒業程度認定試験の合格科目は、審査の上、相当する本校の科目の単位を修得したものと認める。
- 5) 学校設定教科・科目の単位認定は前籍校とあわせて20単位までとする。
- 6) 原則として履修は、Ⅰ→Ⅱの順に行わなければならない。
- 7) 表中の記号について ●…必修科目(卒業までに必ず履修) ○…選択必修科目(最低いずれか1つ必ず履修) /…前期・後期に分割して履修する科目 △…前期・後期同じものを開講
- 8) 2年次後期「保健B」は、前籍校で1単位保健を修得している生徒を対象として開講する1単位の「保健B」とする。
- 9) 1年次後期に、前期演習科目(国語演習①・数学演習①・英語演習①)を開講する。

令和4年度 司学館高等学校 教育課程表(旧課程生徒)

教科	科目名		単位数	標準履修モデル						面接指導回数						添削指導回数					
				1年次		2年次		3年次		1年次		2年次		3年次		1年次		2年次		3年次	
				前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後
国語	「国語総合」 4単位 必修	学	国語演習	-①	2	(2)					2					6					
		●	国語総合	-②		2				2						6					
地理 歴史	「世界史A」2単位 必修および 「日本史A」または 「地理A」2単位 必修		歴史総合(日本史A)		2					2					6						
		○	地理A			2				2					6						
		●	世界史A				2					2							6		
		学	日本の文化を学ぶ	△	2			2	2			2	2						6	6	
公民	「現代社会」2単位 または「政治・経済」 「倫理」計4単位を 必修	○	公共(現代社会)		2					2					6						
		○	政治・経済				2					2						6			
		○	倫理	△	2			2	2				2	2					6	6	
		学	新聞を読もう	△	2			2	2				2	2					6	6	
学	現代の課題		2			2					2							6			
数学	「数学Ⅰ」 4単位 必修	学	数学演習	-①	2	(2)				3					6						
		●	数学Ⅰ	-②		2				3					6						
			数学A				2					2							6		
理科	「科学と人間 生活」2単位 「生物基礎」 「地学基礎」のうち いずれかを 2単位必修	●	科学と人間生活	-①	1					4					3						
		○	地学基礎	-②			1				4					3					
		○	生物基礎	-①				1				4						3			
保健 体育	「保健」2単位 および 「体育A・B・ C・D・E・F・G」 のうち 計7~8単位 必修ただし、 B/F、C/Gははず れか一つを選択	●	保健A(B)	-②	2		(1)			2		2			6		3				
		○	体育A	-①	2					10					2						
		○	体育B	-②		1					5				1			1			
		○	体育C	-①			1					5							1		
		○	体育D	-②				1					5							1	
		○	体育E		2		2					8						2			
		○	体育F		2		2					8						2			
		○	体育G		2		2					8								2	
芸術	「音楽Ⅰ」2単位 または「書道Ⅰ」 2単位を必修	○	音楽Ⅰ		2					8					6						
		○	音楽Ⅱ		2		2					8						6			
		○	書道Ⅰ		2			2					8							6	
英語	「コミュニケーション 英語Ⅰ」 3単位必修	学	英語演習	-①	1	(1)				4					3						
		●	コミュニケーション英語Ⅰ	-②		2				8					6						
家庭	「家庭基礎」 2単位必修	●	家庭基礎	-①			1				3					3					
				-②			1				3					3					
情報	「社会と情報」 2単位必修	●	情報Ⅰ(社会と情報)		2		2			6					6						
		学	情報リテラシー		2			2					6						6		
総合的な 探求の 時間	3~12単位を 必修・修得	学	司学館講座		1	1	2	1	1	1	3	3	6	3	3	6	3	3	6	3	6
			ライフデザインA		1		1					4				4					
			ライフデザインB		1		1						4				4				
			ライフデザインC		1			1						4				4			
			日本の美を探究する		2			1					2				4				
			スポーツ観戦		1			1						5				2			
郷土学習 (学校設定教科)	学	近江の偉人	△	2				2	2					2	2				6	6	
	学	琵琶湖と環境		2				2	2					2	2				6	6	
	学	東近江大帆		2			2	2				2	2					6	6		

- 1) 高等学校学習指導要領に定める、必修教科・科目および総合的な探求の時間をふくめて、74単位以上を卒業までに履修・修得しなければならない。
- 2) 総合的な学習の時間は、卒業までに3~12単位を履修・修得しなければならない。
- 3) 他の高等学校において修得済の、各教科・科目の単位数は、卒業のために修得した単位数に加えることを認める。
- 4) 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定試験)の合格科目は、審査の上、相当する本校の科目の単位を修得したものと認める。
- 5) 学校設定教科・科目の単位認定は前籍校とあわせて20単位までとする。
- 6) 原則として履修は、Ⅰ→Ⅱの順に行わなければならない。(ライフデザインはこの限りではない)
- 7) 表中の記号について ●…必修科目(卒業までに必ず履修) ○…選択必修科目(最低いずれか1つ必ず履修) /…前期・後期に分割して履修する科目 △…前期・後期同じものを開講
- 8) 2年次後期「保健B」は、前籍校で1単位保健を修得している生徒を対象として開講する1単位の「保健B」とする。
- 9) 1年次後期に、前期演習科目(国語演習①・数学演習①・英語演習①)を開講する。